

第21回無担保社債（ソーシャルボンド）の資金充当先の変更について

キリンホールディングス株式会社（代表取締役社長 COO 南方建志）は、2022年3月に策定した「キリン・サステナブルファイナンス・フレームワーク」に基づき、2022年6月7日にキリンホールディングス株式会社第21回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（ソーシャルボンド）（以下、ソーシャルボンド）を発行しました。

本発行により調達した資金は、2023年レポートの通り、ヒトミルクオリゴ糖製造に資する設備投資・運営・原材料の調達、シチコリン製造に資する設備投資・運営・原材料の調達、プラズマ乳酸菌の研究開発及びプラズマ乳酸菌原料粉末の製造に資する設備投資・運営・原材料の調達に充当しました。

当社及び協和発酵バイオ株式会社（代表取締役社長 深田浩司、以下、協和発酵バイオ）は、協和発酵バイオのアミノ酸及びヒトミルクオリゴ糖事業を中国の大手バイオ産業会社である Meihua Holdings Group Co., Ltd.の子会社である特定目的会社に譲渡（以下、本事業譲渡）することを合意し、2024年11月22日に本事業譲渡に関する契約を締結したことを公表しています^{※1}。

本事業譲渡に伴い、「ヒトミルクオリゴ糖製造に資する設備投資」に充当された金額相当額について、以下のプロジェクトへ資金充当先を変更することをお知らせします。

※1 <https://pdf.irpocket.com/C2503/Bv1s/fdE7/Ppkw.pdf>

1. 資金充当先変更後のプロジェクト

プロジェクト	
プラズマ乳酸菌の研究開発及びプラズマ乳酸菌原料粉末の製造に資する設備投資・運営・原材料の調達	① iMUSE ヘルスサイエンスファクトリー
	② キリンビバレッジ湘南工場（小型ペットボトル製造設備） （全体の投資金額のうち、プラズマ乳酸菌関連商品製造に資する割合分を充当予定）
③ Blackmores Limited の株式取得	

資金充当先変更後のプロジェクト①②は、2022年3月公表の「キリン・サステナブルファイナンス・フレームワーク」^{※2}、資金充当先変更後のプロジェクト③は、2025年2月公表の「キリン・ソーシャルファイナンス・フレームワーク」^{※3}における適格クライテリアを満たします。

資金充当先変更後の資金充当状況・インパクトレポートは、第三者評価機関である DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社よりレビューを取得の上、公表予定です。

※2 https://www.kirinholdings.com/jp/impact/files/pdf/kirin_sustainable_finance_framework_2022_jp.pdf

※3 https://www.kirinholdings.com/jp/impact/files/pdf/social_finance_framework_jp.pdf

2. ソーシャルボンドの概要

1. 社債の名称	キリンホールディングス株式会社第21回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（ソーシャルボンド）
2. 社債総額	200億円
3. 年限	5年
4. 利率	0.290%
5. 払込期日	2022年6月7日
6. 償還期限	2027年6月7日
7. 利払日	毎年6月7日及び12月7日
8. 取得格付	A+（株式会社格付投資情報センター）

以上